

こんにちは 森林官です!

上川北部森林管理署
和寒森林事務所
森林官
竹内 淳二



自然の恵み野わっさむ町

(わっさむ町のキャッチフレーズ)

和寒町は、人口約3,600人の町です。基幹産業である農業は、水稲を主要作物に、作付面積日本一の南瓜や越冬キャベツが有名です。観光名所は、三笠山自然公園こともの国、南丘森林公園など、森と親しむことができます。南丘森林公園の景観は、町有林と国有林で形成されています。



南丘森林公園

町の町木はもちろんニシです。
林業も盛んな町

国有林と和寒町が分収造林契約した昭和37年植栽のカラマツなど、約2,500㎡を6月に伐採します。

また、和寒町では、林業での地域内循環システムを推進しており、町内の木質バイオマス燃料製造施設で、林地残材を有効活用して得た熱源を役場の庁舎や保健福祉センターなど町内の公共施設へ供給しています。



和寒町木質バイオマス燃料製造施設

山火事に注意

4月28日に和寒町山火事予防パレードに参加しました。和寒町、上川総合振興局、土別地方消防事務組合、土別警察署、和寒町消防団及び和寒町森林組合と一緒に町内を

1時間半かけて回りました。今年は、全国的に山火事が発生しています。



山火事対策仕様の官用車

前任地では、2年前に山火事が発生し、背負い式散水ポンプで消火活動を行ったことがあります。そのときの経験から山火事を起こさないための日頃からの取組が、何よりも大切だと思います。

林業専用道の点検

5月中旬から雪が解けて林業専用道(山にある道)に車で行けるようになりました。



林業専用道の点検

通行が増えるこの時期、融雪の際の被害や危険箇所が無いかが点検を集中的

に行っています。

塩狩トドマツ採種園

採種園とは、遺伝的に優れた木を集めてきて一箇所で植栽・管理し優良な系統の種子を採取する場所です。和寒森林事務所部内には約24haあり、北海道内には283haあります。

おわり

和寒森林事務所は、森林官と非常勤職員1名の計2名で、部内約8,138haをしっかりと管理していきたいと思っています。また、和寒町役場へも歩いて5分で行ける地の利を活かし、和寒町林務担当者と連携し、森林・林業が地元に貢献できるように日々、努力していきたいと思っています。



和寒森林事務所